阿蘇の動物たち

阿蘇カルデラの固有の環境は、多くの動物の生息地となっています。阿蘇には1600種の植物があり、草原には600種が自生しています。草原は、多くの昆虫、蝶、鳥、哺乳類を引き寄せるユニークな生態系の基礎を作り出しています。

ウサギ、キツネ、アライグマ、シカ、イタチ、イノシシ、タヌキなどのような動物は、阿蘇草原に生息しています。熊本県では約300種の鳥が記録されており、半分が阿蘇の草原に生息しています。ホオジロ、ウグイス、オオジシギなど、小さな鳥のほか、草原の小さな哺乳類を餌食にしているハイタカ、ノスリ、コミミズクなど、数多くの猛禽類も見られます。